

○立命館大学情報理工学部学部則

2010年3月19日

規程第843号

(趣旨)

第1条 この学部則は、立命館大学学則（以下「学則」という。）第45条にもとづき、情報理工学部の授業科目、卒業に必要な単位数、単位認定その他の教育課程に関する事項について定める。

(英文表記)

第2条 情報理工学部の英文表記は、College of Information Science and Engineeringとし、情報理工学部と情報理工学研究科を併せた総称をFaculty of Information Science and Engineeringとする。

(教育研究上の目的)

第3条 情報理工学部は、情報科学を基礎とした多様な分野の教育研究を通じて、グローバルコモンセンスと独創性を持ち、革新的に社会の課題を解決していく人材を育成することを目的とする。

(教育課程の編成)

第4条 情報理工学部の授業科目を外国語科目、教養科目、専門科目および自由科目に分け、これを4年間に配当して編成する。

2 専門科目は、基礎専門科目、共通専門科目、固有専門科目およびグローバル・キャリア養成科目に区分する。

3 教育職員免許状の資格を得ようとする者のために教職課程の授業科目を設ける。

(授業科目)

第5条 授業科目の名称、単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、次の各号に掲げる区分ごとに、当該各号の定める別表のとおりとする。

(1) 外国語科目 別表1-1

(2) 教養科目 別表1-2

(3) 専門科目（基礎専門科目） 別表1-3

(4) 専門科目（共通専門科目） 別表1-4

(5) 専門科目（固有専門科目） 別表1-5

(6) 専門科目（グローバル・キャリア養成科目） 別表1-6

2 教職課程の授業科目の名称、単位数、授業方法、修得方法および配当年次は、別表2の

とおりとする。

(履修方法)

第5条の2 固有専門科目は、1年次にシステムアーキテクトコース、セキュリティ・ネットワークコース、先端社会デザインコース、実世界情報コース、画像・音メディアコース、知能情報コース、情報システムグローバルコースのうちいずれかを選択のうえ、コースごとに別表3で指定する授業科目を選択のうえ履修しなければならない。

(コースの変更)

第5条の3 選択したコースは、変更することができない。

2 前項にかかわらず、教学上必要と認める場合は、学部長が許可することがある。ただし、3年次からの変更に限る。

(固有専門科目の履修条件)

第5条の4 別表1―5に定める配当年次にかかわらず、選択したコースで指定する専門科目(固有専門科目)の授業科目で次の各号に定めるものは、当該各号に定める年次において履修しなければならない。

- (1) 画像・音メディアコース 「オブジェクト指向論」 3年次
- (2) 先端社会デザインコース 「自然言語処理」 2年次
- (3) 先端社会デザインコース 「ヒューマンインタフェース」 2年次
- (4) 先端社会デザインコース 「Web情報技術概論」 2年次
- (5) 画像・音メディアコース 「Web情報技術概論」 3年次
- (6) 画像・音メディアコース 「実世界情報処理」 3年次
- (7) 実世界情報コース 「音声音響情報処理1」 3年次
- (8) 先端社会デザインコース 「センシング工学」 3年次
- (9) 実世界情報コース 「最適化数学」 4年次

(卒業研究の履修条件)

第5条の5 「卒業研究2」を履修するためには、3年次終了時に次の各号の単位を含め96単位以上を修得しなければならない。

- (1) 外国語科目から6単位
- (2) 「プログラミング演習1」 2単位
- (3) 「プログラミング演習2」 2単位
- (4) 「卒業研究1」 2単位

2 「卒業研究3」を履修するためには、「卒業研究2」を修得しなければならない。

(進級条件)

第5条の6 3年次に進級するためには、2年次終了時に50単位以上を修得しなければならない。

2 前項に定める単位数を修得できない場合は、原級に留めおき、原級に留めおかれた者は、3年次に配当された授業科目を履修することができない。

(卒業に必要な単位数)

第6条 卒業に必要な単位数は、別表1に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を必修とする授業科目を含み、かつ、次項から第4項までに定めるところに従い修得する124単位以上とする。

2 外国語科目は、10単位以上を修得しなければならない。

3 教養科目は、14単位以上を修得しなければならない。ただし、別表2(2)に定める教育の基礎的理解に関する科目、別表2(3)に定める道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目および別表2(5)に定める大学が独自に設定する科目のうち、教職発展科目として開講する科目を履修し、単位を修得したときは、8単位を上限に教養科目に含めることができる。

4 専門科目は、基礎専門科目から20単位以上、共通専門科目から22単位以上、および固有専門科目から48単位以上を含め、100単位以上を修得しなければならない。

5 次の各号の授業科目の単位を修得したときは、卒業に必要な単位数に含めることができない。ただし、第2号の授業科目のうち別表1に定める授業科目と重複するものについては、この限りでない。

(1) 他学部が開講している専門科目

(2) 別表2(教職課程の授業科目)の授業科目

第7条 削除

第8条 削除

(履修科目の登録の上限)

第9条 1学期に履修科目として登録することができる単位数の上限は、次のとおりとする。ただし、休学、再入学等により登録することができる単位数の上限を変更する必要があると学部長が認めた者についてはこの限りでない。

(1) 1年次春学期 23単位、1年次秋学期 24単位

(2) 2年次春学期 24単位、2年次秋学期 24単位

(3) 3年次春学期 24単位、3年次秋学期 24単位

(4) 4年次春学期 24単位、4年次秋学期 24単位

(5) 5年次以降春学期 24単位、秋学期 24単位

2 前項にかかわらず、留学、国内交流派遣等を許可された者については、指定された学期において30単位を上限として登録を認めることがある。

3 前2項にかかわらず、次の各号に定める授業科目は、前2項の単位数の上限を超えて登録をすることができる。

(1) 教職課程の授業科目

(2) 情報理工学部教授会において承認された授業科目

4 前項第1号にかかわらず、別表1に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を「選択」とするもののうち、教職課程の授業科目を兼ねる授業科目は、第1項および第2項の単位数の上限に含むものとする。

(カリキュラム適用)

第10条 授業科目の種類および単位数、履修方法、卒業に必要な単位数ならびに単位認定等（以下「カリキュラム」という。）については、入学時に適用したカリキュラムを卒業まで適用する。

2 転入学にあつては転入学先、編入学にあつては編入学先、再入学にあつては再入学先の同じ回生に適用されるカリキュラムを適用する。

3 転籍については転籍先の同じ回生に適用されるカリキュラムを適用する。ただし、3回生から2回生への転籍を許可された者については、転籍先の3回生に適用されるカリキュラムを適用する。

第11条 削除

第12条 削除

(入学前の既修得単位の認定)

第12条の2 学則第39条にもとづき、入学後における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる単位は、入学する前に科目等履修生として本学部で修得した単位とする。

第13条 削除

第13条の2 削除

(教職課程)

第14条 情報理工学部において所要資格を得ることができる教育職員免許状の種類および教科は、高等学校教諭一種免許状 情報とする。

(教職課程の履修)

第15条 情報理工学部において教育職員免許状の所要資格を得ようとする者は、教育職員免許法に定める基礎資格を得るとともに、「教科及び教職に関する科目」として次の各号に掲げる授業科目について、当該各号に定めるところに従い、単位を修得しなければならない。

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

別表2(1)に定める授業科目から24単位以上を修得する。

(2) 教育の基礎的理解に関する科目

別表2(2)に定める授業科目から12単位以上修得する。

(3) 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

別表2(3)に定める授業科目から10単位以上を修得する。

(4) 教育実践に関する科目

別表2(4)に定める授業科目から5単位以上を修得する。

(5) 大学が独自に設定する科目

別表2(5)に定める授業科目は、前4号に定める最低修得単位数を超えて修得した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目、道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目および教育実践に関する科目の単位と併せて、8単位以上を修得する。

(6) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

別表2(6)に定める授業科目を当該別表に定めるとおり修得しなければならない。

(改廃)

第16条 この学部則の改廃は、情報理工学部教授会の議を経て、大学協議会で行う。

附 則

- 1 この学部則は、2010年4月1日から施行する。
- 2 2009年度以前入学生の履修および授業科目については、第4条、第5条および別表にかかわらず、情報理工学部履修規程第2条、第3条および別表を適用する。
- 3 情報理工学部の2009年度以前入学生の教職科目の履修については、立命館大学教職課程履修規程に定めるところによる。

附 則 (2012年3月16日 情報理工学部カリキュラム改革、教養教育改革および教育学委員会の設置等に伴う一部改正)

- 1 この学部則は、2012年4月1日から施行する。

- 2 前項にかかわらず、2012年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
ただし、改正後の別表1の2教養科目の「社会学入門」、「現代社会と法」、「企業と社会」、「現代の世界経済」、「新しい日本史像」、「アメリカの歴史」、「中国の国家と社会」、「スポーツと現代社会」、「現代人とヘルスケア」については、2012年3月31日に在籍する学生についても適用する。

附 則（2013年1月28日 入学前修得単位の単位認定に関する条項の追加および改廃手続の変更等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2013年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2013年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
ただし、改正後の別表1の6を除く。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第12条の2については、2012年4月1日以降の入学者についても適用する。
- 4 第1項にかかわらず、第10条は、2013年度に2回生以上に転入学、編入学または再入学する者、2014年度に3回生以上に転入学、編入学または再入学する者、2015年度に4回生以上に再入学する者、2016年度に5回生以上に再入学する者、2017年度に6回生以上に再入学する者、2018年度に7回生以上に再入学する者、2019年度に8回生に再入学する者については、なお従前の例による。
- 5 前項の従前の例による者のうち、復学、転籍、学科内異動および原級留置により2013年度以降のカリキュラムを適用する者については、当該カリキュラムを卒業まで適用する。

附 則（2014年1月28日 進級条件の変更に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2014年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2014年3月25日 教科又は教職に関する科目の履修方法の変更に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2014年3月31日に在籍する者については、なお従前の例による。

附 則（2015年1月27日 第6条第3号専門科目に関わる卒業要件の変更、第5条別表7自由科目の授業科目の追加等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2015年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2015年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前2項にかかわらず、改正後の第6条については、2012年4月1日以降の入学者に適

用する。

附 則（2015年4月21日 「学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律」の施行に伴う一部改正）

この学部則は、2015年4月21日から施行し、2015年4月1日から適用する。

附 則（2016年2月19日 第5条別表1 2. 教養科目の追加および廃止、教職課程科目の名称変更等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2016年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表1の2. 教養科目のうち次表の授業科目の追加は、2008年4月1日以降に入学し、2016年3月31日に在籍する者に適用する。

科目名
Theme Study
Introduction to Law
Modern World History
Introduction to Politics
Japan and the West
Introduction to Economics
Kyoto and the Japanese Arts
Introduction to Sociology
Introduction to Geography
Special Lecture
Introduction to Linguistics
Introduction to Anthropology
Introduction to Natural Science
Peace Museum Seminar
Cross-cultural Encounters
Basic Communication Skills
Advanced Seminar
Basic Academic Skills
Intermediate Academic Skills

Intermediate Seminar
Global Engineer Program
University of Hawaii Program
Asian Community Leadership Seminar

附 則（2016年 3 月 4 日 情報理工学科の設置、既設学科の学生募集停止等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2017年 4 月 1 日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2017年 3 月 31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2017年 2 月 17日 第 5 条別表 1—2 教養科目の追加、第 5 条別表 1—7 自由科目の削除、外部試験による単位授与の削除等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2017年 4 月 1 日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2017年 3 月 31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2018年 1 月 26日 第 5 条別表 1—2 教養科目および別表 1—6 専門科目の追加および削除、履修科目の登録の上限の変更等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2018年 4 月 1 日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2018年 3 月 31日に在籍する者については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第 5 条別表 1—2 教養科目の追加は、2018年 3 月 31日に在籍する者に適用する。
- 4 前 2 項にかかわらず、改正後の第 9 条は、2017年 4 月 1 日以降に入学し、2018年 3 月 31日に在籍する者に適用する。

附 則（2019年 1 月 11日 教育職員免許法および教育職員免許法施行規則の改正、第 5 条別表 1—2 教養科目の追加等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2019年 4 月 1 日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2019年 3 月 31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第 5 条別表 1—2 教養科目の追加は、2017年 4 月 1 日以降に入学し、2019年 3 月 31日に在籍する者に適用する。

附 則（2020年 1 月 31日 教養教育改革、全学留学プログラム改革等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2020年 4 月 1 日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2020年 3 月 31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2021年 1 月 15日 情報理工学部カリキュラム改革等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2021年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2021年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

別表1—1 外国語科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
英語入門 091	1	講義	選択	1・2・3・4
英語入門 092	1	講義	選択	1・2・3・4
英語初級 101	1	講義	選択	1・2・3・4
英語初級 102	1	講義	選択	1・2・3・4
英語初級 103	1	講義	選択	1・2・3・4
英語初級 104	1	講義	選択	1・2・3・4
英語中級 105	1	講義	選択	1・2・3・4
英語中級 106	1	講義	選択	1・2・3・4
英語中級 107	1	講義	選択	1・2・3・4
英語中級 108	1	講義	選択	1・2・3・4
英語上級 109	1	講義	選択	1・2・3・4
英語上級 110	1	講義	選択	1・2・3・4
Professional Communication 301	2	講義	選択	1・2・3・4
Professional Communication 303	2	講義	選択	2・3・4
Academic Literacy 302	2	講義	選択	1・2・3・4
Academic Literacy 304	2	講義	選択	2・3・4
日本語Ⅰ（ライティング）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅰ（聴解口頭）	2	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅰ（総合）	5	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅱ（ライティング）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅱ（聴解口頭）	2	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅱ（総合）	5	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅲ（ライティング）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅲ（聴解口頭）	2	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅲ（総合）	5	演習	選択	1・2・3・4

日本語Ⅳ（ライティング）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅳ（聴解口頭）	2	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅳ（総合）	5	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅴ（ライティング）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅴ（聴解口頭）	2	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅴ（総合）	5	演習	選択	1・2・3・4
相互文化テーマ演習	2	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅵ（キャリア日本語）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅵ（ライティング）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅵ（聴解口頭）	2	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅵ（総合）	3	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（文章表現a）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（文章表現b）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（読解a）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（読解b）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（聴解口頭a）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（聴解口頭b）	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅷ（アカデミック日本語a）	1	演習	選択	2・3・4
日本語Ⅷ（アカデミック日本語b）	1	演習	選択	2・3・4
日本語Ⅷ（キャリア日本語a）	1	演習	選択	2・3・4
日本語Ⅷ（キャリア日本語b）	1	演習	選択	2・3・4

別表1ー2 教養科目

(1)立命館科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
日本の近現代と立命館	2	講義	選択	1・2
ピア・サポート論	2	講義	選択	1・2
ジェンダーとダイバーシティ	2	講義	選択	1・2・3・4
メディアと現代文化	2	講義	選択	1・2・3・4
日本国憲法	2	講義	選択	1・2・3・4

災害と安全	2	講義	選択	1・2・3・4
科学・技術と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
現代平和論	2	講義	選択	1・2・3・4
平和人権フィールドスタディ	2	演習	選択	2・3・4

(2)教養基盤科目 (A群)

分野	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
第1分野 思想と人間	哲学と人間	2	講義	選択	1・2・3・4
	心理学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	論理と思考	2	講義	選択	1・2・3・4
	科学技術と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	宗教と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	メンタルヘルス	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の文化・地理・歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
第2分野 現代と文化	メディアと図書館	2	講義	選択	1・2
	社会学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	世界の言語と文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	世界と日本の食文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本語学	2	講義	選択	2・3・4
第3分野 芸術と	音楽原論	2	講義	選択	1・2・3・

創造					4
	映像メディア実践入門	2	講義	選択	1・2・3・4
第4分野 社会・ 経済と統治	国の行政組織	2	講義	選択	1・2
	現代社会と法	2	講義	選択	1・2・3・4
	経済と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	企業と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の国際関係と日本	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の世界経済	2	講義	選択	1・2・3・4
	社会と福祉	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の社会・政治	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の経済・経営	2	講義	選択	1・2・3・4
第5分野 世界の 史的構成	新しい日本史像	2	講義	選択	1・2・3・4
	中国の国家と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	東アジアと朝鮮半島	2	講義	選択	1・2・3・4
	ヨーロッパの歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
	アメリカの社会と文化	2	講義	選択	1・2・3・4

第6分野 自然・ 科学と人類	宇宙科学	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	材料と化学	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	科学と技術の歴史	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	生命科学と倫理	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	(留) 日本の自然・科学技 術	2	講義	選択	1・2・3・ 4

(3)国際教養科目 (B群)

分野	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・ 自由の別	配当年次
国際教養科目区分	Liberal Arts Seminar	2	演習	選択	1・2・3・ 4
	Introduction to Law	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	Modern World History	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	Japan and the West	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	Introduction to Economics	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	Kyoto and the Japanese Arts	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	Special Lecture	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	Introduction to Linguistics	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	Introduction to	2	講義	選択	1・2・3・

Anthropology				4
Introduction to Natural Science	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to Humanities	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to the United Nations	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to Peace Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to Gender Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to Computational Linguistics	2	講義	選択	1・2・3・4
History of Computing	2	講義	選択	1・2・3・4
Digital Archives: Applications of ICT to the Humanities	2	講義	選択	1・2・3・4
Understanding Language	2	講義	選択	1・2・3・4
Computers in Education	2	講義	選択	1・2・3・4
Language in Politics	2	講義	選択	1・2・3・4
Introductory Course to Climate Change and Global Warming	2	講義	選択	1・2・3・4
Introductory Course to International Project	2	講義	選択	1・2・3・4

	Development				
	Understanding Visual Culture	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Food Culture	2	講義	選択	1・2・3・4
	Cross Border Policy Issues	2	演習	選択	1・2・3・4
	Playing with Playfulness	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Global Justice	2	講義	選択	1・2・3・4
	Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	2	講義	選択	1・2・3・4
異文化交流科目区分	Cross-cultural Encounters 1	2	演習	選択	1・2
	Cross-cultural Encounters 2	2	演習	選択	1・2・3・4
	Cross-cultural Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
	Cross-cultural Seminar	2	演習	選択	1・2・3・4
	Non-Verbal Communication	2	講義	選択	1・2・3・4
海外留学科目区分	Academic Skills 1	2	演習	選択	1・2・3・4
	Academic Skills 2	2	演習	選択	1・2・3・4
	Global Engineer Program	2	講義	選択	1・2・3
	University of Hawaii	2	講義	選択	2・3

	Program				
	グローバル社会の体験と理解	2	実習・講義	選択	1・2・3・4
	Intensive Language Workshop	2	講義	選択	1・2・3・4
	Language for Academic Communication	2	講義	選択	1・2・3・4
	Global Project-Based Learning	2	講義・実習	選択	1・2・3・4
	Area Study I	2	講義	選択	1・2・3・4
	Area Study II	4	講義	選択	1・2・3・4
	Global Study	4	講義	選択	1・2・3・4

(4)社会で学ぶ自己形成科目 (C群)

分野	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
キャリア教育科目	社会と学ぶ課題解決	2	演習	選択	1
	学びとキャリア	2	講義	選択	1・2
	仕事とキャリア	2	講義	選択	2・3・4
	コーオプ演習 (理論)	2	講義	選択	2・3・4
	コーオプ演習 (実践)	2	演習	選択	2・3・4
サービスマナー・ボランティア科目	地域参加学習入門	2	講義	選択	1・2
	現代社会とボランティア	2	講義	選択	1・2
	現代社会のフィールドワーク	2	講義	選択	1・2・3・4
	シチズンシップ・スタディーズ	2	演習	選択	2・3・4

(5)スポーツ・健康科目 (D群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
スポーツと現代社会	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツのサイエンス	2	講義	選択	1・2・3・4
現代人とヘルスケア	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習Ⅰ	1	実技	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習Ⅱ	1	実技	選択	1・2・3・4

(6)学際総合科目 (E群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
教養ゼミナール	2	演習	選択	1・2・3・4
異文化間テーマ演習	2	演習	選択	1・2・3・4
超領域リベラルアーツ	2	講義	選択	3・4
特殊講義 (総合)	2	講義	選択	1・2・3・4

別表1ー3 専門科目 (基礎専門科目)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
数学1	2	講義	選択	1・2・3・4
数学2	2	講義	選択	1・2・3・4
数学3	2	講義	選択	1・2・3・4
数学4	2	講義	選択	1・2・3・4
数学演習1	1	演習	選択	1・2・3・4
数学演習2	1	演習	選択	1・2・3・4
化学1	2	講義	選択	1・2・3・4
化学2	2	講義	選択	1・2・3・4
生物科学1	2	講義	選択	1・2・3・4
生物科学2	2	講義	選択	1・2・3・4
物理1	2	講義	選択	1・2・3・4
物理2	2	講義	選択	1・2・3・4
Physics	2	講義	選択	1・2・3・4

Exercises in Physics	2	演習	選択	1・2・3・4
情報理論	2	講義	選択	1・2・3・4
確率・統計	2	講義	選択	1・2・3・4
情報基礎数学	2	講義	選択	1・2・3・4
フーリエ解析	2	講義	選択	2・3・4
多変量解析	2	講義	選択	2・3・4
離散数学	2	講義	選択	2・3・4
数値解析	2	講義	選択	2・3・4
Engineering Mathematics 1	2	講義	選択	1・2・3・4
Engineering Mathematics 2	2	講義	選択	1・2・3・4
Engineering Mathematics 3	2	講義	選択	1・2・3・4
Engineering Mathematics 4	2	講義	選択	2・3・4
Introduction to Differential Equations	2	講義	選択	2・3・4
Introduction to Probability and Statistics	2	講義	選択	2・3・4
Statistical Analysis, Simulation, and Modeling	2	講義	選択	2・3・4
Optimization and Control Theory	2	講義	選択	3・4
Applied Informatics 1	2	講義	選択	3・4
Applied Informatics 2	2	講義	選択	3・4

別表 1-4 専門科目 (共通専門科目)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
オペレーティングシステム/ Operating Systems	2	講義	選択	2・3・4
データベース/Databases	2	講義	選択	2・3・4
ソフトウェア工学/Software Engineering	2	講義	選択	2・3・4
コンピュータネットワーク/ Computer Networks	2	講義	選択	2・3・4

Computer Networks				
情報理工基礎演習	2	講義	選択	1・2・3・4
情報倫理と情報技術	2	講義	選択	1・2・3・4
計算機科学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
論理回路／Boolean Algebra and Logic Design	2	講義	選択	1・2・3・4
計算機構成論／Computer Architecture	2	講義	選択	2・3・4
デジタル信号処理／Digital Signal Processing	2	講義	選択	2・3・4
ネットワークセキュリティ／Computer Security	2	講義	選択	2・3・4
コンピュータグラフィックス／Computer Graphics	2	講義	選択	2・3・4
人工知能／Artificial Intelligence	2	講義	選択	2・3・4
Introduction to Information Systems Engineering	2	講義	選択	1・2・3・4
Professional Ethics	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to Experimentation	2	講義	選択	1・2・3・4
Experimental Design	2	講義	選択	1・2・3・4
Information Science in Action	2	演習	選択	2・3・4
Presentation Plus 401	2	講義	選択	2・3・4
Writing for Publication 402	2	講義	選択	3・4
特殊講義（共通専門）	2	講義	選択	1・2・3・4

別表1—5 専門科目（固有専門科目）

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
プログラミング演習1／ Programming Practice 1	2	演習	必修	1・2・3・4
プログラミング演習2／	2	演習	必修	2・3・4

Programming Practice 2				
システムアーキテクト演習	2	演習	必修	1・2・3・4
システムアーキテクトプログラミング演習	2	演習	選択	2・3・4
システムアーキテクト実験1	2	実験	必修	2・3・4
システムアーキテクト実験2	2	実験	必修	2・3・4
システムアーキテクト実験3	2	実験	必修	3・4
メディア処理実験	1	実験	選択	3・4
セキュリティ・ネットワーク学実験1	2	実験	必修	2・3・4
セキュリティ・ネットワーク学実験2	2	実験	必修	2・3・4
セキュリティ・ネットワーク学実験3	2	実験	必修	3・4
ネットワーク開発実験	1	実験	選択	2・3・4
セキュアシステム開発実験	1	実験	選択	3・4
先端社会デザイン創成1	2	演習	必修	2・3・4
先端社会デザイン創成2	2	演習	必修	3・4
実践プログラミング演習	2	演習	必修	2・3・4
テキストマイニング	2	演習	選択	2・3・4
Webアプリケーション	2	演習	選択	3・4
実世界情報演習1	2	演習	選択	1・2・3・4
実世界情報演習2	2	演習	選択	2・3・4
実世界情報演習3	2	演習	選択	3・4
実世界情報実験1	2	実験	必修	2・3・4
実世界情報実験2	2	実験	必修	2・3・4
実世界情報実験3	2	実験	必修	3・4
メディア計算機演習	2	演習	選択	1・2・3・4
メディア実験1	2	実験	必修	2・3・4
メディア実験2	2	実験	必修	3・4
メディアプロジェクト演習1	2	演習	選択	2・3・4
メディアプロジェクト演習2	2	演習	選択	3・4
知能情報基礎演習	2	演習	選択	1・2・3・4

知能情報処理演習	2	演習	選択	2・3・4
知能情報学実験	2	実験	必修	2・3・4
知能情報システム創成	2	演習	必修	3・4
PBL 1: Problem Analysis and Modeling	4	演習	必修	1・2・3・4
PBL 2: Team-based Design	4	演習	必修	1・2・3・4
PBL 3: Creative Design	4	演習	必修	2・3・4
PBL 4: Team-based Creative Design	4	演習	必修	2・3・4
PBL 5: Design Evolution	4	演習	必修	3・4
Imperative Programming	2	演習	選択	2・3・4
Imperative Programming Practice	2	演習	選択	2・3・4
卒業研究1/Graduation Research 1	2	演習	必修	3・4
卒業研究2/Graduation Research 2	2	演習	必修	4
卒業研究3/Graduation Research 3	2	演習	必修	4
プログラミング言語/ Programming Language	2	講義	選択	1・2・3・4
電気電子回路	2	講義	選択	1・2・3・4
セキュリティ・ネットワーク概論	2	講義	選択	1・2・3・4
先端社会デザイン概論	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to Programming	2	講義	選択	1・2・3・4
Introduction to OOA, OOD, and UML	2	講義	選択	1・2・3・4
データ構造とアルゴリズム/Data Structures and Algorithms	2	講義	選択	2・3・4
ユーザビリティ工学	2	講義	選択	2・3・4
計算機アーキテクチャ	2	講義	選択	2・3・4

機械工学概論	2	講義	選択	2・3・4
インタラクシオンデザイン論	2	講義	選択	2・3・4
ロボティクス	2	講義	選択	2・3・4
メディア基礎数学	2	講義	選択	2・3・4
生体生理工学	2	講義	選択	2・3・4
シミュレーション工学	2	講義	選択	2・3・4
Network Systems	2	講義	選択	2・3・4
Human Interface	2	講義	選択	2・3・4
画像情報処理1	2	講義	選択	2・3・4
画像情報処理2	2	講義	選択	3・4
オブジェクト指向論	2	講義	選択	2・3・4
自然言語処理	2	講義	選択	2・3・4
ヒューマンインタフェース	2	講義	選択	2・3・4
Web情報技術概論	2	講義	選択	2・3・4
実世界情報処理	2	講義	選択	2・3・4
音声音響情報処理1	2	講義	選択	2・3・4
音声音響情報処理2	2	講義	選択	3・4
センシング工学	2	講義	選択	2・3・4
データモデリング	2	講義	選択	3・4
IoT	2	講義	選択	3・4
計算論	2	講義	選択	3・4
システムソフトウェア構成論	2	講義	選択	3・4
ソフトウェア仕様化技法	2	講義	選択	3・4
分散システム	2	講義	選択	3・4
ビッグデータ解析	2	講義	選択	3・4
ソフトウェア開発管理	2	講義	選択	3・4
暗号理論	2	講義	選択	3・4
システムセキュリティ	2	講義	選択	3・4
言語処理系	2	講義	選択	3・4
ワイヤレス通信システム	2	講義	選択	3・4

情報通信ネットワーク	2	講義	選択	3・4
情報アクセス論	2	講義	選択	3・4
データマイニング基礎	2	講義	選択	3・4
認知工学	2	講義	選択	3・4
ユビキタスコンピューティング	2	講義	選択	3・4
機械学習	2	講義	選択	3・4
Webコンピューティング	2	講義	選択	3・4
社会デザイン論	2	講義	選択	3・4
知識工学	2	講義	選択	3・4
生体計測工学	2	講義	選択	3・4
システム制御工学	2	講義	選択	3・4
心理物理学	2	講義	選択	3・4
コンピュータグラフィックス応用	2	講義	選択	3・4
パターン認識	2	講義	選択	3・4
色彩工学	2	講義	選択	3・4
脳機能情報処理	2	講義	選択	3・4
感性工学	2	講義	選択	3・4
Distributed Systems	2	講義	選択	3・4
Web Information Engineering	2	講義	選択	3・4
Data Visualization	2	講義	選択	3・4
Image Processing	2	講義	選択	3・4
Systems Ergonomics	2	講義	選択	3・4
Introduction to Robotic Systems	2	講義	選択	3・4
Pattern Recognition and Machine Learning	2	講義	選択	3・4
Data Science	2	講義	選択	3・4
最適化数学	2	講義	選択	3・4

別表1ー6 専門科目（グローバル・キャリア養成科目）

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
-----	-----	------	------------	------

情報と職業	2	講義	選択	1・2・3・4
日本語表現技術	2	講義	選択	1・2・3・4
連携講座	2	講義	選択	1・2
海外IT英語研修プログラムA	4	講義・実習	選択	1・2・3・4
海外IT英語研修プログラムB	2	講義・実習	選択	1・2・3・4
海外IT専門研修プログラムA	2	講義・実習	選択	1・2・3・4
海外IT専門研修プログラムB	4	講義・実習	選択	1・2・3・4
グローバルインターンシップ	2	講義・実習	選択	2・3・4
情報技術実践1	2	講義	選択	2・3・4
情報技術実践2	2	講義	選択	2・3・4
情報技術実践3	2	講義	選択	3・4
技術経営概論	2	講義	選択	2・3・4
技術経営特論	2	講義	選択	2・3・4
イノベーション論	2	講義	選択	2・3・4
ファイナンス入門	2	講義	選択	2・3・4
ITを活用した業務改革入門	2	講義	選択	3・4
技術の事業化構想入門	2	講義	選択	3・4
ICT価値探求デザイン演習	2	演習	選択	3・4
プロジェクトマネジメント基礎	2	演習	選択	3・4
特殊講義（グローバル・キャリア養成）	2	講義	選択	1・2・3・4

別表2 （教職課程の授業科目）

(1)教科及び教科の指導法に関する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次	
教科 に 関 す	情報社会・情報倫理	情報倫理と情報技術	2	講義	必修	1・2・3・4
	コンピュータ・情報処理 (実習を含む。)	プログラミング演習1	2	演習	必修	1・2・3・4
		計算機構成論	2	講義	必修	2・3・4
		センシング工学	2	講義	選択	2・3・4
	情報システム（実習を含む）	データベース	2	講義	必修	2・3・4

専門的事項	るむ。)	システムアーキテクト	2	演習	左記科目	2・3・4
		プログラミング演習			から2単位	
		先端社会デザイン創成	2	講義	以上必修	3・4
		オペレーティングシステム	2	講義	選択	2・3・4
		情報アクセス論	2	講義	選択	3・4
情報通信ネットワーク (実習を含む。)		コンピュータネットワーク	2	講義	必修	2・3・4
		システムアーキテクト 実験2	2	実験	左記科目 から1単位	2・3・4
		ネットワーク開発実験	1	実験	以上必修	2・3・4
		情報通信ネットワーク	2	講義	選択	3・4
		ネットワークセキュリティ	2	講義	必修	2・3・4
マルチメディア表現・マルチメディア技術 (実習を含む。)		コンピュータグラフィックス	2	講義	必修	2・3・4
		実世界情報実験1	2	実験	左記科目	2・3・4
		メディア処理実験	1	実験	から1単位	3・4
		メディア実験1	2	実験	以上必修	2・3・4
		インタラクショナルデザイン論	2	講義	選択	2・3・4
		画像情報処理1	2	講義	選択	2・3・4
		シミュレーション工学	2	講義	選択	2・3・4
		ヒューマンインタフェース	2	講義	選択	2・3・4
情報と職業	情報と職業	2	講義	必修	1・2・3・4	
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	(教) 情報科教育概論	2	講義	必修	2・3・4	
	(教) 情報科授業法	2	演習	必修	3・4	

(2)教育の基礎的理解に関する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	(教) 教育原理	2	講義	必修	1・2・3・4
教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	(教) 教職概論	2	講義	必修	1・2・3・4
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	(教) 教育社会学	2	講義	必修	1・2・3・4
	(教) 教育制度論(※)	2	講義	選択	3・4
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	(教) 教育心理学	2	講義	必修	1・2・3・4
	(教) 児童・生徒理解の心理学(※)	2	講義	選択	3・4
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理論	(教) 特別支援教育概論	2	講義	必修	1・2・3・4
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	(教) 教育課程論	2	講義	必修	2・3・4

(※) 印のある科目は、教職発展科目

(3) 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
総合的な学習の時間の指導法	(教) 総合的な学習の時間の理論と方法	2	講義	必修	3・4
特別活動の指導法	(教) 特別活動の理論と方法	2	講義	必修	2・3・4
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	(教) 教育方法論	2	講義	必修	2・3・4

生徒指導の理論及び方法	(教) 生徒指導・進路	2	講義	必修	2・3・4
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	指導の理論と方法				
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	(教) 教育相談の理論と方法	2	講義	必修	2・3・4
	(教) 教育相談の実際 (※)	2	講義	選択	3・4

(※) 印のある科目は、教職発展科目

(4)教育実践に関する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教育実習	(教) 教育実習事前指導	1	講義	必修	3・4
	(教) 教育実習Ⅰ(事後指導を含む)	2	実験・実習	左記科目から2単位	4
	(教) 教育実習Ⅱ(事後指導を含む)	4	実験・実習	以上必修	4
教職実践演習	(教) 教職実践演習 (中・高)	2	演習	必修	4

(5)大学が独自に設定する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
/	(教) 学校教育総合演習	2	演習	必修	3・4
	(教) 学校インターンシップⅠ(※)	2	実験・実習	選択	3・4
	(教) 学校インターンシップⅡ(※)	3	実験・実習	選択	3・4
	(教) 学校インターンシップⅢ(※)	4	実験・実習	選択	3・4

	(教) 道德教育の理論と方法	2	講義	選択	2・3・4
	(教) 道德授業発展演習 (※)	2	演習	選択	3・4
	(教) 国際理解教育論 (※)	2	講義	選択	3・4
	(教) 学校文化論 (※)	2	講義	選択	3・4
	(教) 人間と差別の教育論 (※)	2	講義	選択	3・4
	(教) 学級担任論 (※)	2	講義	選択	3・4

(※) 印のある科目は、教職発展科目

(6)教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

科目分野	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
日本国憲法	日本国憲法	2	講義	必修	1・2・3・4
体育	スポーツのサイエンス	2	講義	左記科目から	1・2・3・4
	メンタルヘルス	2	講義	2単位以上必修	3・4
	スポーツ方法実習 I	1	実技	左記科目から	1・2・3・4
	スポーツ方法実習 II	1	実技	1単位以上必修	1・2・3・4
外国語コミュニケーション	英語中級 105	1	講義	左記科目から	1・2・3・4
	英語中級 106	1	講義	2単位以上必修	1・2・3・4
	英語中級 107	1	講義		1・2・3・4
	英語中級 108	1	講義	1・2・3・4	
	英語上級 109	1	講義	1・2・3・4	
	英語上級 110	1	講義	1・2・3・4	
	Professional Communication 301	2	講義	1・2・3・4	
	Professional Communication 303	2	講義	2・3・4	

	Academic Literacy 302	2	講義		1・2・3・4
	Academic Literacy 304	2	講義		2・3・4
情報機器の操作	プログラミング演習1	2	演習	必修	1・2・3・4

別表3 (固有専門科目)

科目名	システ ム・ア ーキテ クトコ ース	セキュ リティ ・ネッ トワー クコ ース	先端社 会デザ インコ ース	実世界 情報コ ース	画像・ 音メデ ィアコ ース	知能情 報コー ス	情報シ ステム グロー バルコ ース
プログラミング演習1/Programming Practice 1	○	○	○	○	○	○	○
プログラミング演習2/Programming Practice 2	○	○	○	○	○	○	○
システムアーキテクト演習	○						
システムアーキテクトプログラミング演習	○						
システムアーキテクト実験1	○						
システムアーキテクト実験2	○						
システムアーキテクト実験3	○						
メディア処理実験	○						
セキュリティ・ネットワーク学実験1		○					
セキュリティ・ネットワーク学実験2		○					
セキュリティ・ネットワーク学実験3		○					
ネットワーク開発実験		○					
セキュアシステム開発実験		○					
先端社会デザイン創成1			○				
先端社会デザイン創成2			○				
実践プログラミング演習			○				
テキストマイニング			○				

Webアプリケーション			○				
実世界情報演習1				○			
実世界情報演習2				○			
実世界情報演習3				○			
実世界情報実験1				○			
実世界情報実験2				○			
実世界情報実験3				○			
メディア計算機演習					○		
メディア実験1					○		
メディア実験2					○		
メディアプロジェクト演習1					○		
メディアプロジェクト演習2					○		
知能情報基礎演習						○	
知能情報処理演習						○	
知能情報学実験						○	
知能情報システム創成						○	
PBL 1: Problem Analysis and Modeling							○
PBL 2: Team-based Design							○
PBL 3: Creative Design							○
PBL 4: Team-based Creative Design							○
PBL 5: Design Evolution							○
Imperative Programming							○
Imperative Programming Practice							○
卒業研究1/Graduation Research 1	○	○	○	○	○	○	○
卒業研究2/Graduation Research 2	○	○	○	○	○	○	○
卒業研究3/Graduation Research 3	○	○	○	○	○	○	○
プログラミング言語/Programming Language	○	○	○	○	○	○	○
電気電子回路	○	○		○	○	○	

セキュリティ・ネットワーク概論		○					
先端社会デザイン概論			○				
Introduction to Programming							○
Introduction to OOA, OOD, and UML							○
データ構造とアルゴリズム/Data Structures and Algorithms	○	○	○	○	○	○	○
ユーザビリティ工学	○	○					
計算機アーキテクチャ	○	○					
機械工学概論				○		○	
インタラクションデザイン論				○			
ロボティクス				○		○	
メディア基礎数学					○		
生体生理工学						○	
シミュレーション工学						○	
Network Systems							○
Human Interface							○
画像情報処理1				○	○	○	
画像情報処理2					○		
オブジェクト指向論	○	○	○	○	○		
自然言語処理	○	○	○		○	○	
ヒューマンインタフェース	○	○	○		○	○	
Web情報技術概論			○		○		
実世界情報処理			○	○	○		
音声音響情報処理1			○	○	○	○	
音声音響情報処理2					○	○	
センシング工学			○	○		○	
データモデリング	○	○					
IoT	○	○					
計算論	○						

システムソフトウェア構成論	○	○					
ソフトウェア仕様化技法	○						
分散システム	○	○					
ビッグデータ解析	○	○					
ソフトウェア開発管理	○						
暗号理論	○	○					
システムセキュリティ	○	○					
言語処理系	○	○					
ワイヤレス通信システム		○					
情報通信ネットワーク		○					
情報アクセス論			○		○		
データマイニング基礎			○				
認知工学			○				
ユビキタスコンピューティング			○	○			
機械学習			○	○		○	
Webコンピューティング			○				
社会デザイン論			○				
知識工学			○				
生体計測工学				○			
システム制御工学				○		○	
心理物理学				○		○	
コンピュータグラフィックス応用				○	○		
パターン認識				○	○	○	
色彩工学					○	○	
脳機能情報処理						○	
感性工学						○	
Distributed Systems							○
Web Information Engineering							○
Data Visualization							○
Image Processing							○

Systems Ergonomics							○
Introduction to Robotic Systems							○
Pattern Recognition and Machine Learning							○
Data Science							○
最適化数学				○	○	○	

※いずれかのコースを選択の上、表中の○を記した授業科目を履修する。